



小さな一歩が未来をつくる  
ヒトカラココカラ会議

2/7  
日



常識にとらわれず、アイデアに磨きをかけました

●生まれた4つのアイデア

- ① 廃校に若者が集まり、修学旅行や文化祭などの学校行事を企画し楽しむ「RE:School」
- ② 自然豊かな場所で、サウナやヨガなどを満喫する「フェアリータウン」
- ③ 大好きなスパイスカレーを作って食べながら、女子トークを楽しむ「Spice Curry Club」
- ④ 挽き立てのコーヒーを飲みながら、日頃のモヤモヤを相談できる場所をつくる「THE POST」

アイデアづくりの後、試作品を作る日を決めるなど、小さな一歩を踏み出したグループもありました。



手紙は未開封のままやぐらに納められます

82通が天高く  
郵便ポストに届いた手紙のお焚き上げ

1/17  
日



平成28年11月23日(いいふみの日)に設置された郵便ポスト



つき立てのお餅をぜんざいにしていただきました

赤名・伊野交流事業  
スノーシュー体験と雪あそび

1/31  
日

雪の積もる赤名山村広場で、赤名小学校の親子と出雲市伊野地域の人たちが交流を深めました。伊野からは23人が訪れ、雪上を歩くスノーシュー体験や雪合戦、そり遊び、かまくらづくりを楽しみました。夏には伊野の海、冬には飯南の雪を楽しむ交流事業は、平成27年度から、赤名小学校の子どもたちが他地域の人たちと交流することで、コミュニケーション能力を育むことを目的に開催されています。



初めてのスノーシューにてこずる子どもたち

ダイセンアグリ(株)  
「美味しまねゴールド」認証



代表取締役社長 山路則幸さん(右)

人権意識の高揚を図る  
家族で作る人権標語

飯南町人権・同和教育推進協議会では、町民の人権意識の高揚を図るための教育・啓発活動の一環として、小学生とその家族を対象に「家族でつくる人権標語」を募集しました。この取り組みは平成24年度から行っています。今年度は174点の応募がありました。その中から審査会で特に優秀とされた13点を表彰しました。今後、この13点を広報誌に1点ずつ掲載し、人権意識の啓発のために活用していきます。



金賞の小野那佑太さん(赤名小)



金賞の戸谷朱里さん(頓原小)

- 見つけたよ あなたのいいところ すきなこと  
金賞 頓原小4年 戸谷朱里さん 保護者名 戸谷ひとみさん
- つたわるよ えがおのきもち マスクでも  
金賞 赤名小3年 小野那佑太さん 保護者名 小野大輔さん
- 高めあい つくっていこうよ 明るい町を  
銀賞 頓原小3年 白石結人さん 5年 白石湊真さん 保護者名 白石陽子さん
- きずつけず コロナに負けず 支え合う  
銀賞 志々小6年 片岡丈二さん 保護者名 片岡みゆきさん
- ささってる 釘より痛い その言葉  
銀賞 赤名小6年 倉橋瑞季さん 保護者名 倉橋直之さん
- 色とりどり いろんな個性が あふれるよ  
銀賞 来島小6年 宇治田愛夢さん 保護者名 宇治田加代子さん
- 認め合う ひとりひとりの いいところ  
銅賞 頓原小6年 原 菜月さん 保護者名 原 美佳さん
- 僕達が コロナ差別の とっこう薬  
銅賞 頓原小6年 原田彩花さん 保護者名 原田まゆみさん 原田伶奈さん
- コロナでも 密でもいいんだ みんなの気持ち  
銅賞 志々小3年 黒田格以さん 6年 黒田若佐さん 保護者名 黒田加奈さん
- 受け入れよう 考えのちがい 見た目のちがい  
銅賞 志々小6年 石田桃華さん 保護者名 石田和歌子さん 石田彩夏さん
- 手をつなごう ひとりぼっちを なくすため  
銅賞 赤名小4年 三島希美さん 保護者名 三島千春さん
- カッコイイ やりかえさない そのせい  
銅賞 赤名小4年 三上 麗さん 保護者名 三上恭子さん
- つなげよう コロナから教えてもらった おもいやり  
銅賞 赤名小5年 難波優心さん 保護者名 難波 結さん